

2030年問題に備える 運送業の健康管理DX

～人手不足時代に、ドライバーが長く安全に働き続けるために～

2030年に向け、運送業界では、人手不足・高齢化・輸送需要の増加が重なり、限られた人員で、効率的かつ安全な輸送を維持することが大きな経営課題となっています。
本セミナーでは、輸送力不足時代に求められる健康管理のあり方を整理したうえで、点呼時の健康チェックの標準化と、健診後の受診・治療・服薬継続を組み合わせ、2030年の輸送力を守る考え方を紹介します。

Zoom開催 参加無料! 事前申込はこちら▶



同一内容4回開催(録画配信)

第1回 **7.22** [水] 16:30~17:30

第2回 **7.24** [金] 16:30~17:30

第3回 **7.29** [水] 15:00~16:00

第4回 **7.31** [金] 15:00~16:00

東京海上スマートモビリティ株式会社
ロジスティクス事業部
アシスタントマネージャー
木村 駿



東京海上スマートモビリティ株式会社

東京海上グループとして、移動・物流・交通の社会課題解決に向けた新たなソリューション開発や 独自の取り組みを一層加速・強化すべく、2023年に設立。
社有車の安全管理をスマートに実現する「MIMAMO DRIVE」や運転者の健康状態を定量的に把握する「MIMAMO WELLNESS」などのサービスの提供や、物流業界の課題に対し企業横断で解決を図る「物流コンソーシアム baton」などの新しい仕掛けを展開。

harmo株式会社
代表取締役 Co-CEO
山東 崇紀



harmo株式会社

医薬品の開発・営業・製造支援を行うシミックグループの完全子会社として、お薬手帳アプリ「harmoおくすり手帳」を運営する企業。
シミックグループの強みである、医薬品の情報や医療専門性を活かした事業を展開。運送業界向けの健康支援サービスを2024年11月より開始。
ドライバー向けの服薬管理支援サービスの導入企業が、令和6年度運輸安全マネジメント優良事業者表彰を受賞。

営業店コード